

平成 26 年 11 月 江差中学校新校舎・体育館完成！



内観イメージ図

現在の江差中学校は、築 50 年以上が経過し老朽化が進んだことから、平成 23 年度に新校舎建設に向け基本構想・計画策定、同 24 年度に基本設計・実施設計を決定し、25 年度、26 年度 11 月末までの 2 ヶ年計画で新校舎及び新体育館の建設工事が進められています。（解体・外構工事は 27 年度を予定）

これまでの学校は、校舎と体育館を別々に建て、渡り廊下でつなぐ構成でしたが、新校舎は、体育館の 3 方を校舎が取り囲むコンパクトな構成とすることで、「（１）十分なオープンスペースを確保（２）風格あるたたずまい（３）学校全体が一体感のある学び舎（４）コスト削減と快適環境の確保（５）防災拠点としての機能性向上」との 5 つの新しい価値を生み出す学校施設としています。また、校舎改築の基本的考えとして、（１）学習環境として充実した学校づくり（２）学校施設の性能や機能が充実した学校づくり（３）地域に開かれ、将来において活用できる学校づくりとしています。



現在の校舎全景



パソコン室

長期にわたり、生徒や教職員、保護者、住民の皆様にはご迷惑をおかけしておりますが、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。